

事務事業評価表（公共施設）

評価対象年度	令和 元 年度
1次評価日（主幹等）	2年3月31日
2次評価日（課長等）	2年3月31日

1 事業名	図書館管理事業			コード	5110	
2 担当部課	部等	教育部	課等	生涯学習課（図書館）	作成者	伊藤 史佳
3 事業概要	目的体系	基本目標	未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち			
		政策	生涯学習の推進	施策	生涯学習の推進	
		予算科目	施設管理費	業務委託	なし（直営）	
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし	
		設置条例	市立岡谷図書館条例			

●事業の内容（D0）

4 施設の概要・設置目的	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
施設の概要（簡潔に）	生涯学習の拠点となる図書館運営・維持管理を行い、利用者の求める図書館像を探求し、滞在型・目的達成型図書館を目指し、快適性及び利便性に努める施設。		
目的	対象者	市民	
	意図	図書、記録その他必要な資料を利用者に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資する。	

5 施設の管理運営状況

指定管理者		元年度指定管理料		円
施設における通常業務	施設の管理、運営、図書資料等の管理、貸出、閲覧、読書普及活動など			
事業の実施内容	<p>（元年度に施設で行った運営事業・自主事業など）</p> <p>上記の通常業務に加え、第3次子ども読書活動推進計画に基づく施策として「学校図書館との連携」、「読書活動子どもボランティア養成講座」を新たに実施するとともに、「OKAYA こどもビブリオバトル」の実行委員会を立ち上げた。また、市内小中学校における夏休み期間中（7/24～8/18）には「図書館サマータイム」として開館を1時間早め、利用者の便を図った。</p> <p>築40年を向かえた施設であるため、老朽化に伴う修繕を随時行った。</p>			
前年度の課題への対応	閉架書庫スペースの不足に対し、企画政策部企画課の提案、協力により「空き施設の活用」が実現し、スペースの確保に至った。			

6 施設の利用状況

*①は貸館施設のみ対象（ただし年間開設日数は入力） *②・③はどちらかの欄に記入 *

区分	29年度	30年度	元年度	2年度（予算）
① 施設稼働率	100.0%	100.0%	100.0%	
年間開設日数（日）	286	286	284	281
1日の開設時間（時間）	9	9	9	9
年間利用可能時間（時間）	2,574	2,574	2,556	2,529
年間利用実績（時間）	2,574	2,574	2,556	
② 年間利用者数（人）	0	0	0	0
有料利用者数				
無料利用者数				
減免措置者数				
③ 年間利用件数（件）	227,855	223,754	214,359	235,795
有料利用件数				
無料利用件数	227,855	223,754	214,359	235,795
減免措置件数				
④ 1日あたり利用者数、件数	796.7	782.4	754.8	839.1
⑤ 施設利用状況の説明				

7 コストの推移

* この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）

[単位：円]

区分	29年度	30年度	元年度	2年度(予算)
① 直接事業費	25,508,516	25,592,733	25,954,976	29,949,000
経常経費	24,471,716	24,899,289	25,135,476	29,949,000
臨時的経費	1,036,800	693,444	819,500	
* 臨時的経費の説明				
区分	29年度	30年度	元年度	2年度(予算)
② 人件費	12,400,000	12,400,000	12,400,000	12,400,000
正規職員の人数(人)	1.55	1.55	1.55	1.55
③ 合計コスト(①+②)	37,908,516	37,992,733	38,354,976	42,349,000
前年度比		100.2%	101.0%	110.4%
財源内訳				
一般財源	37,624,885	37,535,693	37,879,711	41,600,000
特定財源	283,631	457,040	475,265	749,000
* 特定財源の説明	財産使用料、図書館カード実費徴収金、私用電気料、行政財産管理収入、資料等複写代、広告料収入			
④ 施設使用料年間収入額				
⑤ 年間減免措置額				
⑥ 受益者負担割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦ 活動一単位あたりコスト	162	167	175	
前年度比		103.0%	105.0%	
⑧ コストに関する補足説明				

●事業の評価 (CHECK)

8 妥当性評価

* 妥当性＝行政がこの事業を行う必要性はあるか。

妥当性

高い

評価項目	はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与すべき重要な分野である。	1	
② 民間（企業、NPO、市民団体等）へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。	1	
③ 民間（企業、NPO、市民団体等）が行うサービスと類似・競合していない。	1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。	1	
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。	1	

9 有効性評価

* 有効性＝施設の利用状況（項目6／住民の満足度）は向上しているか。

有効性

標準

評価項目	はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。	1	
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、事業の内容に反映している。	1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。	1	
④ 施設の利用者が増加した。	1日あたり利用者数、件数 前年度比 96.5%	0
⑤ 施設使用料収入が増加した。	施設使用料年間収入額 前年度比 -	1

●改善の内容 (ACTION)

10 具体的な課題と改善

課題	(施設の有効活用、施設サービスの向上、利用状況の向上を図る上で、現在課題になっていること)	
	老朽化に伴う修繕箇所が増による計画的改修や情報機器活用に伴う電源（コンセント）不足の解消。	
改善方法	(上記の課題をふまえて2年度以降に実施する、具体的な改善の内容)	
	開架スペースの照明（天井高のため、足場が必要。）切れ、非常用排煙窓ワイヤー故障、外壁及び軒下レンガ剥離、地盤沈下による下水漏えいに伴う弊害等の改修工事、及び「レファレンスコーナー」、「学習室」等に設備が施されていない電源（コンセント）の増設。	
改善開始時期	2020年度～	

●次年度の計画 (PLAN)

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による2年度の優先度 *H30年度施策評価表より転記すること	B
13 大規模修繕の予定			
内容	予定事業費	円	予定時期

施設の維持管理コスト計算シート

事業名	5110	図書館管理事業
-----	------	---------

1 施設の維持管理にかかる直接事業費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
施設管理用消耗品	100,000		100,000	
燃料費	1,831,808		1,831,808	暖房用灯油
光熱水費	1,788,759		1,788,759	電気料、水道料
修繕料	78,446	819,500	897,946	備品等修理代、施設修繕料
手数料	242,760		242,760	電力供給調整、ボイラ整備、点検、電力デマンド
保険料	24,251		24,251	建物共済
業務委託料	2,271,204		2,271,204	電気工作物保安、昇降機、自動扉、消防設備、清掃、地下タンク点検、機械整備
備品購入費	60,500		60,500	2階倉庫用スチール製台車
			0	
合計	6,397,728	819,500	7,217,228	

2 施設の維持管理にかかる人件費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数	0.65		0.65人
合計	5,200,000	0	5,200,000円

3 特定収入 単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
財産使用料	28,512		28,512	自動販売機
図書館カード実費徴収金	11,700		11,700	図書館利用者カード実費分
私用電気料	40,941		40,941	自動販売機電気料
行政財産管理収入	144,862		144,862	自動販売機売り上げ
資料等複写代	45,250		45,250	コピーサービス
広告料収入	204,000		204,000	雑誌スポンサー広告料
合計	475,265	0	475,265	

4 一般財源 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	11,122,463	819,500	11,941,963

施設の運営コスト計算シート

事業名	5110	図書館管理事業
-----	------	---------

1 施設の運営にかかる直接事業費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
報酬	10,627,600		10,627,600	嘱託職員報酬 5人
共済費(嘱託)	1,627,394		1,627,394	
共済費(臨時)	831,006		831,006	
臨時職員賃金	5,215,062		5,215,062	臨時職員 4人
作業員賃金	96,560		96,560	書誌配架整理作業員
事務用消耗品費	116,000		116,000	
通信運搬費	207,926		207,926	電話料、郵送料
負担金	16,200		16,200	防火協会、県図書館協会
			0	
			0	
合計	18,737,748	0	18,737,748	
	25,135,476	819,500	25,954,976	

2 施設の運営にかかる人件費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数	0.90		0.90人
合計	7,200,000	0	7,200,000円

3 特定収入 単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	0	0	0	

4 一般財源 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	25,937,748	0	25,937,748